平成 16 年（ワ）第 14236 号事件の証人調を大法廷で開催することを求める要望書

大阪地方裁判所第５民事部　合議２Ｂ係　御中

2006 年 2 月 10 日

すてっぷの三井館長が雇止めされた本事件は、男女平等へのバックラッシュ攻撃にたいする裁判として社会的関心が高く、裁判所での各種手続きが開催されるたびに、原告を支援するためわざわざ全国から多数の人が裁判所へ傍聴にきています。

これまでの法廷では常に傍聴希望者が多く、法廷内に入りきれず廊下で待機している状況でした。口頭弁論でもこのような状況であり、証人尋問については全国からさらに多数の傍聴希望者があり、既に下記８０名以上の傍聴の申し出があります。

裁判官各位におかれましては、自分の目、耳で事実を確認したいという支援者の希望をご理解いただきまして、来る２００６年４月１７日（月）及び５月２２日（月）の証人尋問は、大法廷で開催されるよう希望します。

館長雇止め・バックラッシュ裁判を支援する会
代表　上田美江
〒530-0047 大阪市北区西天満 2-3-16　絹笠ビル１F
大野協同法律事務所内
Tel 06-6365-5215　Fax 06-6365-5550
e-mail：fightback@hh.fem.jp

私たちは、４月１７日、５月２２日、本事件の傍聴を希望します。

氏　　名	住　　所